

コラボ企画展「没後 100 年 ^{なるせせいし} 成瀬誠志とその周辺」を開催します

苗木遠山史料館では、9月2日から多治見市美濃焼ミュージアムとコラボレーションした企画展「没後 100 年 ^{なるせせいし} 成瀬誠志とその周辺」を開催します。

中津川市出身の陶芸の名工・^{なるせせいし}成瀬誠志の没後 100 年を記念し、作品を通してその功績を振り返ります。

■会期

令和5年9月2日（土）～令和6年1月28日（日）

休館日 毎週月曜日（祝日の場合は翌平日）、9/19、10/10、1/9
年末年始（12/26～1/5）

開館時間 9：30～17：00（但し入館は16：30まで）

■会場

中津川会場 中津川市苗木遠山史料館 2階 展示スペース（中津川市苗木 2897-2）

■観覧料

入館料のみ（個人 330 円 中学生以下無料）

※11月3日（祝）は終日入館無料

■内容など

成瀬誠志（1845～1923）は、美濃国恵那郡茄子川村（現在の中津川市茄子川）生まれの陶芸家です。東京に出て、「東京薩摩」と呼ばれた絵付け陶器を制作しました。幕末から欧米で好まれたジャポニズム・日本趣味の流行を受けて、誠志の作品は主に横浜から海外に輸出され、その精密な絵付けは国内外の博覧会で入賞するなど高い評価を受けました。

中津川会場では、成瀬誠志の郷里茄子川で制作された作品を中心にご紹介いたします。生涯にわたって自身の美を追い求めた成瀬誠志の作風をご堪能ください。

■参考

- ・多治見会場 多治見市美濃焼ミュージアム ギャラリーM1（多治見市東町 1-9-27）
 - ・多治見会場の観覧券（会期中に使用したものに限り）を苗木遠山史料館で提示すると当日券が団体料金（270 円）になります。（1枚につき1人のみ有効）
- ※中津川会場の観覧券を多治見会場で提示した場合も同様です。

お問い合わせ先

文化スポーツ部 苗木遠山史料館 担当者：浅井

電話：0573-66-8181

ART OF JAPANESE QUE NARUSE SEISHI

TOKYO

没後100年

令和5年度 多治見市美濃焼ミュージアム 企画展

成瀬誠志

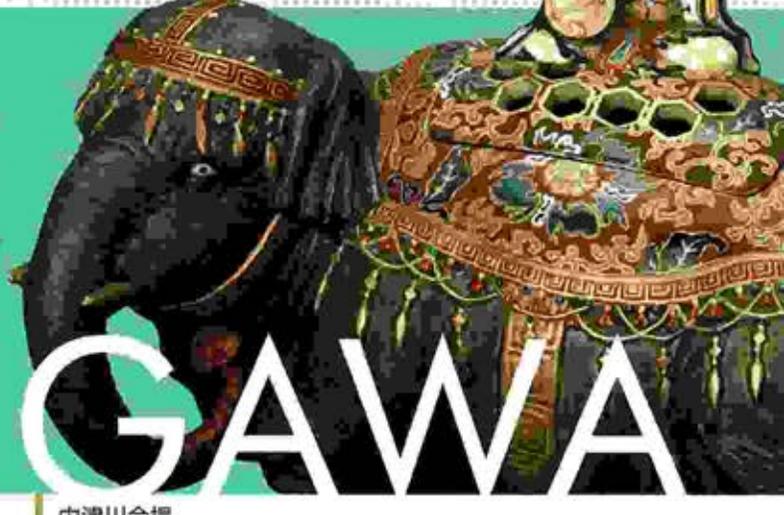
とその周辺

2023 9/2^① → 2024 1/28^②



【主催】多治見市美濃焼ミュージアム
【共催】中津川市

Photo 上左右：権門運朝（中津川市蔵）（母子川（中津川）時代）
上中：金糸色紙風輪合戦源平与一様（個人蔵）
（母子川（中津川）時代）
下左：東京康寧院御書道花冠 部分（個人蔵）（東京時代）
下中：色紙風輪合戦 平家源平（個人蔵）
（母子川（中津川）時代）
下右：金糸色紙象鼻村野天音中（個人蔵）
（母子川（中津川）時代）



多治見会場

中津川会場

多治見市美濃焼ミュージアム ギャラリー M1

【開催時間】 9:00~17:00（入館は16:30まで）
【休館日】 月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始（12/26~1/3）
【観覧料】 一般320円（260円）、大学生210円（150円）※（ ）内は団体料金（20名以上）
※高校生以下、障害者手帳の交付を受けている方とその付き添いの方1名は無料

中津川市苗木遠山史料館の入館券（会期中に使用したものに限り）をご提示いただくと、多治見市美濃焼ミュージアムの当日券が団体料金となります。※1枚につき1名のみ有効

多治見市美濃焼ミュージアム
TAJIMI CITY MINOYAKI MUSEUM

〒507-0801 岐阜県多治見市東町1-9-27 TEL 0572-23-1191
https://www.tajimi-bunka.or.jp/minoyaki_museum/



中津川市苗木遠山史料館 2階展示スペース

【開催時間】 9:30~17:00（入館は16:30まで）
【休館日】 月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始（12/27~1/5）、12月26日（臨時休館）
【入館料】 330円（270円）、小・中学生および幼児は無料 ※（ ）内は団体料金（10名以上）
※障害者手帳の交付を受けている方とその付き添いの方1名は無料

多治見市美濃焼ミュージアムの観覧券（会期中に使用したものに限り）をご提示いただくと、中津川市苗木遠山史料館の当日券が団体料金となります。※1枚につき1名のみ有効

苗木遠山史料館

〒508-0101 岐阜県中津川市苗木2897-2 TEL 0573-66-8181
<https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/museum/>



ART OF JAPANESE NARUSE SEISHI

明治時代、岐阜県東濃地方東部の陶磁器産業は現在の多治見市を含む土岐郡、可児郡、中津川市を含む恵那郡、これら3つの郡をひとまとめにしています。現在のように商業組合や工業組合などと分かれておらず、「三部」と呼ばれる1つの大きな組合だったのです。本展覧会は現在の美濃焼の定義を再解釈し、中津川市出身で明治時代に活躍した名工 成瀬誠志(なるせせいし)の没後100年を記念し、中津川市とともに多治見市でもその功績を振り返り、美濃焼の中での位置づけを改めて試みるものです。

成瀬誠志は弘化2(1845)年、美濃国恵那郡茄子川村(現在の中津川市茄子川)に生まれました。明治4(1871)年に東京へ移り、陶画工となります。翌年には芝区の増上寺山内に窯を構え、薩摩焼風陶器の絵付けを本格的に始めます。当時、幕末から欧米で好まれたジャポニスム・日本趣味の流行を受けて、いわゆる「東京薩摩」と呼ばれた誠志の作品は主に横浜から海外へ輸出されました。明治10(1877)年に開催された第一回内国勸業博覧会での受賞を皮切りに、精密な絵付けは国内外の博覧会で入賞するなど高い評価を受けました。

明治19(1886)年に、より本格的な制作の場を求めて茄子川へ帰郷し、工房「陶博園」を開設します。特に帰郷後、日光東照宮をモデルに制作した「陽明門」は約3年の歳月をかけた大作でした。

本展では、アメリカの日本陶磁収集家E・モースから「薩摩焼風陶器の細密画の元祖」と紹介され、生涯にわたって自身の美を追い求めた誠志の世界を時代背景とともにご紹介します。



Photo 1 東京薩摩琴棋書画花瓶(個人蔵)(東京時代)
2 色絵磁器像陶器(個人蔵)(茄子川(中津川)時代)
3 東京薩摩風景磁器(個人蔵)(東京時代)
4 東京薩摩茄子細香炉(奈良寺蔵)(東京時代)
5 皇族御料文丸皿(個人蔵)(茄子川(中津川)時代)

講演会「成瀬誠志と茄子川」

【会場】多治見市美濃焼ミュージアム 研修室
【日時】9月30日(土) 13:30~14:30

【講師】原 益彦(中津川市郷土資料調査員)
【定員】20名(要事前申込)

【申込み】当館受付または電話にて
【参加無料】※ただし要観覧料

中庭コンサート

【会場】多治見市美濃焼ミュージアム 中庭
【日時】11月25日(土) 14:00~14:30
【定員】40名(要事前申込)

【出演】大村絵里(ソプラノ)
藤掛幹奈子(ピアノ)

【申込み】当館受付または電話にて
【参加無料】※ただし要観覧料

多治見会場

東京で制作した「東京薩摩」を中心に、地元茄子川に帰郷して取り組んだ大作「陽明門」をあわせて展示します。



陽明門陶物(中津川市蔵)(茄子川(中津川)時代)

中津川会場

中津川会場では誠志の郷里茄子川で制作された作品の中から、厳選してご紹介します。



金彩色絵彫合戦彫馬身一巻(個人蔵)(茄子川(中津川)時代)

多治見市美濃焼ミュージアム TAJIMI CITY MINOYAKI MUSEUM

〒507-0801 岐阜県多治見市東町1-9-27

TEL 0572-23-1191

https://www.tajimi-bunka.or.jp/minoyaki_museum/



アクセス

- ▶ 中央自動車道 …… 多治見ICより中津川方面へ約15分
- ▶ 東海環状自動車道 … 土岐南多治見ICより多治見方面へ約10分
- ▶ JR多治見駅よりタクシーで約10分
- ▶ JR多治見駅より東鉄バスで「東町」下車、徒歩約10分
- ▶ JR多治見駅南口よりききょうバスで約20分「美濃焼ミュージアム」下車(土・日・祝日のみ)

苗木遠山史料館

〒508-0101 岐阜県中津川市苗木2897-2

TEL 0573-66-8181

<https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/museum/t/>



アクセス

- ▶ お車をご利用の場合 …… 中津川インターチェンジから城山大橋経由 車で約15分
- ▶ 公共交通機関ご利用の場合 … 中津川駅から北恵那交通バス「苗木」下車 徒歩約30分